

年金記録確認中央第三者委員会基本部会（第15回）議事要旨

1. 日 時 平成23年6月9日（木）14時00分から15時00分
2. 場 所 年金記録確認中央第三者委員会 9階 大会議室
3. 出席者
（委員会）梶谷委員長、高野委員長代理、衛藤委員、小澤委員、関口委員、中村委員、奈良委員、松倉委員、南委員
（総務省）田中行政評価局長、新井室長 ほか
4. 議 題
報告書について
5. 会議経過
○報告書案について、事務局より説明があり、意見交換が行われた。
委員からは、下記のような意見が出された上で、委員会として報告書案は了承された。
 - ・ 新たな年金記録確認の体制下で、より一層の優れた仕組みとすることで、国民からの信頼の確保につながると思う。
 - ・ 年金記録の自己確認を支える仕組みの充実として、被保険者等への分かりやすい情報提供を入れることは、今後の年金記録確認に対処するために重要である。
○また、報告書案のサブタイトルは、下記のような意見を踏まえ、「信頼回復へ向けたこれまでの活動と今後の課題」となった。
 - ・ 報告書の内容は、これまでの活動実績を踏まえた上で、今後の課題と新しい年金記録確認の体制の構築の構成であり、サブタイトルは、それらを端的に表現したものがよいのではないかと。
○報告書の総務大臣への提出の取扱いは委員長に一任された。

〔 文 責： 事 務 局 〕
〔 後日修正の可能性あり 〕